

たかまつ市議会 レポート

REPORT

平成27(2015)年4月15日発行(第170号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

高松市立塩江小学校・中学校

4月6日に、新たに塩江小学校が開校されるとともに塩江小・中学校が落成しました。

同小学校は、塩江地区の3小学校(上西・塩江・安原)を統合して建設され、また同中学校は、全面改築により整備されたもので、塩江地区の教育拠点として、子供たちはもとより、地域からも愛される学校になることが期待されます。

平成27年
3月定例会

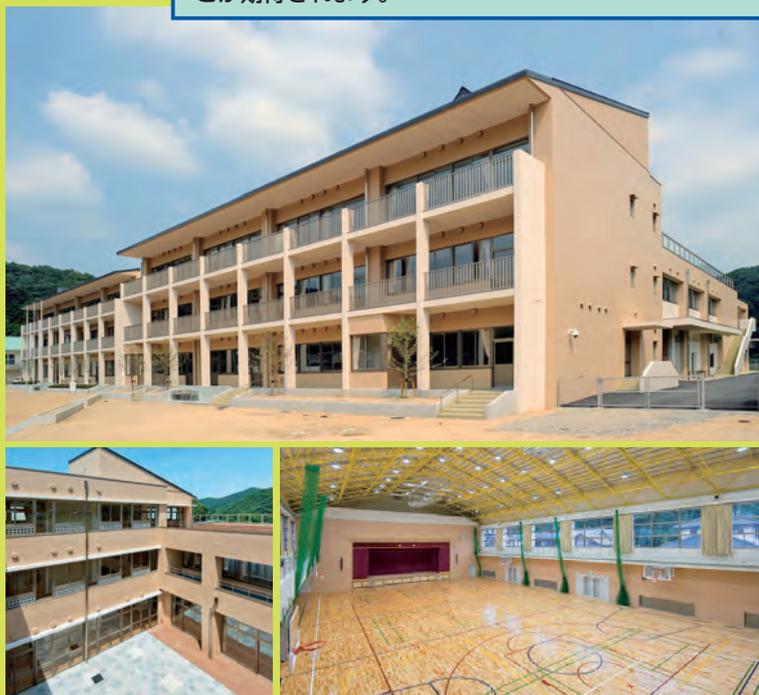
目次

春号

- 代表質問 …… 2～4
 質疑ほか …… 5～7
 情報BOX …… 8

定例会の日程

- 3月4日 開会、提案説明、特別委員会の経過報告
 9・10日 代表質問
 11・12日 質疑
 13日 質疑、特別委員会審査
 16・17・18・19日 常任委員会審査
 23日 委員長報告・討論・採決、追加議案提案説明、委員会審査
 24日 追加議案委員長報告・採決、閉会



上:外観 左下:中庭 右下:体育館

今定例会で決まった主な内容

〔市長提出議案〕

平成27年第1回高松市議会定例会は、3月4日から24日までの21日間の日程で開かれました。
 今定例会では、平成27年度一般会計予算など60議案と議員提出議案1件を可決しました。また、陳情5件のうち、4件を不採択、1件をみなす不採択としたほか、人事案件4件に同意しました。

●平成27年度当初予算

- ▽一般会計 1602億円
- ▽特別会計 1117億9203万2000円
- ▽企業会計 432億8711万4000円

●平成26年度補正予算

- ▽一般会計 21億1577万3000円の増額
- ▽特別会計 15億1646万3000円の増額
- ▽企業会計 7億2912万2000円の減額

●条例

- ▽消防団員の報酬額を引き上げ、処遇改善を図るための条例改正
- ▽高松競輪場の入場料を無料とし、来場者の増加を図るための条例改正
- ▽郷東町香川県臨海企業団地地区整備計画が定められることに伴い、当計画の区域内における建築物の用途及び敷地に関する制限を定めるなどのための条例改正

〔議員提出議案〕

●条例

- ▽地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正などに伴い、市議会委員会条例において引用している条項を改めるための条例改正

代表質問

各会派を代表して、鎌田基志（謝罪鏡）・大浦澄子（同志会）・山崎数則（市ラ民）・山田 勲（公明党）の4人の議員が質問しました。

質問の主な内容

鎌田基志議員（謝罪鏡）

政治姿勢・財政・まちづくり・農業・産業振興・福祉・防災・市民病院・教育

大浦澄子議員（同志会）

政治姿勢・財政・まちづくり・畜産振興・福祉・教育

山崎数則議員（市ラ民）

政治姿勢・平和・地方創生・財政・まちづくり・少子化対策・地域行政組織再編計画・県内水道広域化など

山田 勲議員（公明党）

連携中枢都市圏の形成・介護ボランティア制度・認知症対策・少子化に対応した学校づくりなど

政治姿勢

マニフェスト2015

創造性豊かな海園・田園・人間都市高松の実現に向けて力を尽くす

質問

人口減少、少子・超高齢社会に対応した新たなマニフェストを高く評価するが、実現に向けた決意は。

これまでの実績等から市長を高く評価するが、新しいマニフェストの実現に向けた決意は。

新しいマニフェストでは、政治や経済等の動きへの対応が難しいものも想定されるが、大胆な発想転換で達成に取り組み決意は。

答弁

3期目の市長選挙に当たり、去る3月1日に、これからの4年間にすべき60の施策で構成する新しいマニフェストを市民との新たな約束として示し、老若男女の笑顔が輝く、元気な高松を創生するため、子育て・教育都市づくり等、「7つの都市づくり」を進めていく。

これらの施策の推進には、独創指向などを意識しながら

ら施策を展開するほか、情報公開などを徹底し、市政の信頼回復にも努める。今後、これまでの8年間と同様、マニフェストに掲げた施策を中心に、本市に必要な施策・事業を着実に実行することで「創造性豊かな海園・田園・人間都市」高松の実現に力を尽くす。



まち・ひと・しごと創生総合戦略による人口減少問題等への対応を評価

国は昨年12月に、平成27年（2015年）に一億人程度の人口を維持することなど、我が国が目指すべき姿を実現するため、今後5年間の目標や具体的な施策等を取りまとめた、まち・ひと・しごと創生総合戦略を閣議決定しました。

質問

同戦略は、地方活性化と人口減少

対策を我が国の最重要課題とし、解決に臨もうとする内閣の意気込みを示す内容となっているが、市長の所見は。

同戦略では、若者雇用創出30万人など、多くの数値目標が設定され、戦略実現への意気込みを強く感じるが、市長の所見は。

同戦略に示された施策は、目新しさに乏しく、多くはこれまで取り組んだものの焼き直しであり、実効性があるように感じないが、市長の所見は。

地方創生の鍵は、地方の自立につながるよう、地域の資源を生かし、責任を持つて同戦略を推進することだが、本市としての同戦略の受けとめは。

答弁

同戦略では、国及び地方の総力を挙げて取り組むべき人口減少問題等に対し、国が目指すべき将来像を示した上で、その実現に向けた短期的目標を設定するとともに、実施すべき政策パッケージを、まち・ひと・しごとの各分野にわたり示したことは、大きな意義があると受けとめている。

まちづくり

男女を問わず、個性と能力を十分発揮できる男女共同参画の推進に取り組む

質問

国が女性の活躍に向けて取り組む中、本市も従来の男女共同参画の取り組みだけでなく、新たな施策の展開を図る考えは。



男女共同参画市民フェスティバルの様子

答弁

平成28年度開始の次期男女共同参画プランでは、長時間労働解消による男性の育児や家庭での適切な役割分担など、男性にとつての男女共同参画を計画全体にわたる新たな

横断的視点とするなど、ワーク・ライフ・バランスの観点から女性が働きやすい社会の構築に取り組みます。また、職場・家庭・地域で、男女を問わず個性と能力を発揮できる男女共同参画の推進に鋭意取り組みます。

空き家対策

法律等を踏まえ、本市の空き家対策の取り組み方針及び条例制定を検討

国は、全国的に大きな課題となつている空き家問題に対応するため、昨年11月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」を制定し、今年2月から一部を施行するとともに、空き家対策の基本的な指針を示しました。

質問

本市も空き家問題に対応するため、プロジェクトチームを設置し、件数や老朽度等の実態を調査しているが、今後の取り組みは。

【議員党】

国や県で空き家等への対策が進む中、本市としての対策の必要性や方向性をどう考えるのか。【同志会】
全国の自治体で、空き家等の適正管理に関する条例の制定が進む中、高松らしい条例制定に積極的に取り組む考えは。【市一院】

答

本市では、同法や指針を踏まえ、今年4月を目前に、空き家対策の総合的かつ計画的な取り組み方針を定める。

また、国の法律では十分に対応できない、例えば空き家にスズメバチの巣が生じたことによるハチの飛来など、緊急・切迫した事案に対処するための条例議案を、本年9月議会への提出を目指し、検討を進める。

行財政

プレミアム付商品券の発行

消費の喚起と地域経済の活性化につながるよう具体的な検討を行う

質問

今年2月に成立した国の補正予算では、地方公共団体によるプレミアム付商品券発行等、地方の消費喚起策などを支援するための予算が盛り込まれており、本市でも同商品券の発行を検討しているようだが、具体的な内容は。

【議員党】

販売価格に一定額のプレミアム分の金額を上乗せした商品券を発行し、登録店舗で使用できるよう検討しており、同商

品券の発行が、本来の目的である消費の喚起と地域経済の活性化につながるよう、具体的な検討を行う。

公契約条例の制定を検討課題として、全国的な動向を調査

質問

労働者の実質賃金が18カ月連続でマイナスになるなど、富裕層と庶民との格差等が問題となり、公契約条例を制定する自治体が確実にふえていく中、本市も、先進自治体に倣い、同条例を制定する考えは。

【市一院】

答

公契約に係る適正な労働条件の確保は、全国共通の労働政策として、国が法令で規定すべきものだが、市民生活の安定のために重要なので、今後とも国に対応を求めるとともに、条例制定は検討課題として、全国的動向等を調査する。



オープンデータの公開に向けて取り組み

質問

地方自治体などが持つ公共データを誰でも自由に利用できる形で公開するオープンデータの取り組みは、防災や医療等、生活に身近な情報が地域住民に共有され、行政サービスの向上が期待されるが、本市でも積極的に取り組む考えは。

【公明党】

答

今年2月に国からの意義や進め方などを解説した手引書等が公表されたことを受け、今後、他都市の導入効果等の把握に努め、本市が保有するさまざまなデータの集約を図るなど、公開に向けて取り組む。

産業振興

地場産品の海外への販売促進のため、トップセールス等を積極的に行う

質問

今年5月からイタリアで開催されるミラノ国際博覧会に、本県の盆栽等が展示されるが、本市も、このような機会を捉えて、盆栽や漆器、石材

等の地場産品の海外へのPRや販売に積極的に取り組む考えは。

【議員党】

答

購買力の高い海外市場へ販路を拡大し、地場産品の販売促進に取り組みことは重要であるため、同国際博覧会などの機会を活用し、トップセールス等を積極的に行う。

また、海外姉妹都市との交流等の機会を捉え、県などと連携し、本市のブランドイメージ向上や地場産品の海外販路拡大に努める。



海外販路の拡大を図る本市の地場産品

質問

国は、昨年1月に施行した産業競争力強化法に基づき、自治体と民間事業者が連携した創業支援の取り組みを応援しているが、本市でも、開

業しやすい環境整備を図る

業率を向上させ、雇用を生み出すための創業者支援に取り組み考えは。【議員党】

産業振興を図る上で創業者支援は重要であるため、今後、百十四銀行等との連携協力事業を活用しての創業セミナーの共同開催や、中小企業診断士等による創業に関する情報提供など、創業しやすい環境整備を図り、開業率の向上に努める。

オリブ牛の育成振興

飼育農家を集めた畜産団地の形成について県等と協議する

質問

香川県では、県のブランド牛であるオリブ牛の輸出拡大に向け、欧州での需要拡大を目指しているが、量産体制の構築が課題となっている。そこで、飼育農家を集めた畜産団地の形成も含めた育成振興策について、県と協議する考えは。【同志会】

本市では、優良繁殖牛の導入等により、オリブ牛の生産振興に努めているが、畜産団地形成には、用地確保や周辺環境への配慮など多くの課題があることから、今後、その

可能性について、県やJA等関係者と協議する。

福祉
子育て世代包括支援センター

設置に向け、組織体制のあり方などを検討

国は、保健師等の専門職ながら、妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援を行う拠点施設であるフィンランドの「ネウボラ」を参考に、子育て世代包括支援センターを平成27年度中に全国で150カ所整備する方針を示しました。

質問

将来を担う子供たちを健やかに生み育てるため、同支援センターの整備を検討すべきと考えるが、どうか。【議員党】

高松版ネウボラとして、同支援センターを設置する考えは。【公明党】

質問

同支援センターの設置は、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援の一層の充実と、子育て世帯の安心感の醸成にもつながるので、今後、設置

に向けて、組織体制のあり方などを検討する。

人口急増地域での保育所や放課後児童クラブの待機児童等の解消に努める

質問

多肥・林地区等の人口急増地域では、小学校の教室不足等が目立つほか、保育所の待機児童や放課後児童クラブ拡充への対応も心配されるが、子育て支援策をどう考えているのか。【市民党】

質問

同地域での保育所の待機児童は、既存民間施設の定員増加や公募による認定こども園等の創設により、平成29年度末までに解消する。

また、放課後児童クラブでは、教育委員会と連携し、転用可能な教室の活用を図るほか、専用施設整備の検討や、公募での民間施設の創設等を支援し、31年度末までに待機児童を解消する。

コンビニエンスストア駐車場でがん集団検診の実施を検討

質問

近年、生活習慣病が増加傾向にある中、健康診断の重要性が

指摘されており、特に、若い世代の専業主婦の受診率の低さが問題となっている。幾つかの自治体では、受診率向上のため、コンビニの駐車場で健康診断を実施しているが、本市でも、市民の健康寿命延伸のため、同診断を実施する考えは。【公明党】



がん集団検診の様子

質問

本市では、これまでの、スーパーなどの駐車場で検診事業等を実施してきたが、市民に身近なコンビニでの健診の実施は、受診率向上につながると考えられるので、がん集団検診の実施を検討する。

教育
いじめ防止基本方針

独自性と実効性の高いものと、いじめの根絶に努める

本市では、平成25年9月のいじめ防止対策推進法の施行を受け、いじめ防止基本方針を策定する予定です。

同法では、地域の実情に応じた方針の策定を求めているため、本市の同方針には独自性を打ち出すべきだが、その考えは。【議員党】

同方針の策定だけでなく、実効性のある施策により、いじめ根絶に努めるべきだが、その考えは。【同志会】

質問

教育委員会が実施している「強めよう絆月間」などを具体的な施策として位置づけるほか、地域コミュニティ協議会と連携した取り組みを推進するとともに、随時見直すことで、より独自性と実効性の高いものとし、いじめの根絶に努める。



質 疑

市政のさまざまな課題について、13人の議員が質疑しました。



質 疑 国分寺町コミュニティバスは、合併前から、遠距離通学の小学生支援策として運行していることを踏まえ、平成25年度の値上げ提案時に、子供運賃据え置きを主張したが、経費の関係から値上げされた。

その後、バス運行経費の収支改善は図られたのか。

落合隆夫議員（自民党）
国分寺町コミュニティバスの運賃値上げ後の収支状況は

答 弁 値上げ前の24年度と比較して、子供の利用は約3千600人減少したものの、収支は約200万円改善したが、その要因等には十分な分析が必要のため、地元利用促進協議会の意見も聞きながら、今後とも利用率向上に取り組む。

【他の質疑】▼安心のまちへ・都市交流など

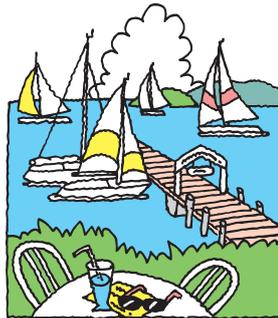
波多 等議員（同志会）
瀬戸内海を周遊するヨット等を本市に誘導するため、新たなマリナーの建設を

質 疑 国立公園である瀬戸内海のすばらしい景観を世界に発信し、本市の活性化に資するため、瀬戸内海を周遊するヨット等を誘導するための新たなマリナーを、県と共同して建設する考えは。

答 弁 新たなマリナーの建設には困難な課題も想定されるので、瀬戸内海と都心の結節点であるウォーターフロントの開発・整備に当たっては、マリナーの建設にこだわらず、さまざまな視点から検討を行い、県とも連携した中で、

海園都市・高松にふさわしいウォーターフロントづくりに努める。

【他の質疑】▼地方創生の方策・高齢者対策など



三野ハル子議員（補う紙）
生活困窮世帯などの子供に対する学習支援事業の具体的な内容は

質 疑 子供の貧困率が更新する中、親から子供への貧困の連鎖を断ち切るための施策を講ずることが必要だが、本市で平成27年度に実施予定の生活困窮世帯等の子供への学習支援事業の具体的な内容は。

答 弁 同事業は、生活困窮世帯等の中学生に学校授業の補習等を実施し、学力の向上を目指すとともに、生徒の悩み相談等も行

い、学習・生活習慣の確立などを図るものだが、27年度は市内2カ所、5月頃をめどに、準備が整い次第開設する。

【他の質疑】▼男女共同参画社会の実現など



竹内俊彦議員（公明党）
期日前投票の宣誓書の事前送付について、他都市の動向を踏まえた検討状況は

質 疑 期日前投票に必要の宣誓書を自宅で記入できるように、入場券の裏に様式を印刷して送付する自治体があるが、本市の検討状況は。

答 弁 平成25年10月に行った調査では、中核市の約半数が入場券に印刷し、送付していた。

本市では、なりすまし等の防止を優先し、事前送付

を見送っていたが、投票率の向上も期待されるので、不正防止の方法も工夫する中で実施を検討する。

【他の質疑】▼あんしん通報サービス事業の概要など



二川浩三議員（無所属）
消防団員が防災リーダーとなつて、身近なエリアで防災訓練を実施する考えは

質 疑 地域の総合防災力を強化するため、住民の一人である消防団員が防災リーダーとなつて、学校区より身近なエリアで防災訓練を実施する考えは。

答 弁 本市では、消防団員が地域コミュニティ協議会や各自治会等が実施する各種訓練に参加し、消火訓練や応急手当等の指導を行っている。

今後とも、地域の防災リ

今後とも、地域の防災リ

「ダー」としての役割を担うことにより、総合防災力の充実強化に努める。

【他の質疑】▼防災・防犯・危機管理、MICEなど



琴電琴平線の2つの新駅と複線化の完成時期は

十川信孝議員（自民党）

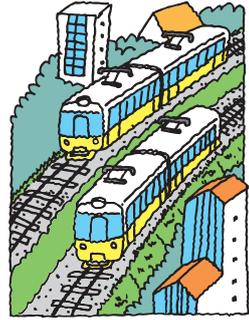
質疑

去る2月、琴電琴平線の栗林公園駅―仏生山駅間の複線化及び、三条駅―太田駅間と太田駅―仏生山駅間に新駅を整備する計画が発表された。この計画は、本市の背骨として南に延びる琴平線を軸とした交通網の構築に欠かせないが、完成時期は。

答

資金計画等の見通しが明らかでない現段階で完成時期は示せないが、平成27年度に策定予定の地域公共交通再編実施計画で完成目標年次が定まるよう、国や関係機関等と協

議・調整に取り組む。【他の質疑】▼選挙対策・地域行政組織再編計画など



未給水地区の早期解消を

藤原正雄議員（自民党）

質疑

本市では、未給水地区解消事業計画により、その解消を図っているが、いまだ解消されていない家屋の点在する地区のうち、井戸水の水質が悪化している地区等に早急に水道管布設をする考えは。



答

同計画では、平成30年度末までに未給水地区632戸への給水を目標

としており、26年度末までに597戸に給水できる見込みである。

今後、地元関係者などと協議し、30年度末には、布設が困難な地区を除き、目標を達成できるよう努める。【他の質疑】▼農業問題・福祉問題など

合併特例債の活用により本市が受けた効果は

辻 正雄議員（同志会）

質疑

周辺6町との合併計画している新病院等建設事業などに、有利な財源である合併特例債を充当できるようにになり、合併町だけでなく旧高松市にもメリツトがあったと考えるが、その効果は。



答

本市では、同特例債の有効活用により、建設計画に掲げた道路等の

ほか、市内全小中学校の空調設備の整備などを進めており、合併町を含む市域全体のまちづくりには大きな進捗が図られた。

【他の質疑】▼少子化対策・観光都市高松など

来年度から実施される、あんしん通報サービス事業の内容は

中西俊介議員（補う紙）

質疑

平成27年度当初予算に計上されたあんしん通報サービス事業は、これまでの緊急通報装置貸与等事業に、安否確認や見守り機能を付与した新方式に統一したものと聞いているが、これまでの事業と、どう変わるのか。

答

同事業では、これまでの緊急時対応に加え、新たに、平常時から安否確認や、医療・福祉等の相談などが年間を通して利用できる。対象者は、ひとり暮らしの高齢者など安否確認が必要な人とし、課税状況に応じた利用料金とする。【他の質疑】▼選挙・ふるさと納税など

バリアフリーマップの作成を

大山高子議員（公明党）

質疑

訪れやすく心温デザインのみちを目指すため、他市の事例を参考に、本市もバリアフリーマップを作成する考えは。



答

現在、公共施設等での車椅子用トイレや授乳室の場所などのバリアフリー情報を掲載したユニバーサルデザインマップの作成を進めており、今後は、民間施設の情報等も加



【答 弁】
転出者に、その理由や本市の魅力・足らない点などを聞くことは、



【質 疑】
人口減少社会等への対策には、若者たちの定住が一番であり、雇用を拡大して、安心して子育てできる魅力ある都市をつくるのが重要だが、住みよいまちづくりに関立つように、本市からの転出者に各種アンケートを実施する考えは。

【質 疑】
若者の定住促進のため、本市からの転出者にアンケートの実施を
大見昌弘議員（詔貳鏡）

【他の質疑▼障害者支援・防災対策など】
さらに、観光のバリアフリー化の考えも取り入れ、外国人訪問者などの本市での滞在等が快適になるよう、その効果的な活用を努める。
【他の質疑▼】

【答 弁】
同事業が、より一層魅力あるものとなるよう、利用者等の意見や他都市の状況等を踏まえ、採択要件の緩和や助成率の引き上げのほか、対象区域の拡大なども考えている。
今後、平成27年度早々の実施に向けて準備し、民有



【質 疑】
民有地の緑化を推進し、魅力あるまちづくりを進めるため、利用実績が伸び悩んでいる民有地緑化事業の助成率や採択要件等を見直す考えは。

【質 疑】
民有緑化事業を見直す考えは
森合忠造議員（詔貳鏡）

定住や移住促進策の参考となるため、今後、効果的なアンケートの実施に向け、その内容や手法を検討する。
【他の質疑▼みどりのまちづくり・都市計画道路など】



【答 弁】
身体合併症を有する患者は、精神科病院で合併症の治療が困難であることから、救急搬送に時間を要する場合もあり、受入病院の拡充が喫緊の課題なので、今後、積極的に受入体制の拡充を県に働きかける。
【他の質疑▼精神病患者等と家族の暮らしを守るなど】

【質 疑】
本市では、精神科病院がある総合病院は高松市民病院しかないため、身体合併症を有する精神疾患患者の夜間受入先確保が困難であるが、その確保策は。

【質 疑】
身体合併症を有する精神疾患患者の夜間受入先の確保策は
岡野朱里子議員（祐一紙）

地緑化をより一層促進する。
【他の質疑▼教育・高齢者の暮らしと介護など】

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち18件について、採決に当たり次のとおり賛否が分されました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を、会派で意見が分かれている場合は△を表示しております。

件 名	議 決 結果等	自民党 議員会	同志会	市 民 フォーラム21	公明党	無所属		
						二川	香川	岡田
平成27年度高松市一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×
平成27年度特別会計(2会計)予算(高松市国民健康保険事業・介護保険事業)	可決	○	○	○	○	○	○	×
平成27年度高松市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×
高松市職員定数条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×
高松市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×
工事請負契約について(高松市危機管理センター(仮称)等建設工事)	可決	○	○	○	○	○	○	×
工事請負契約について(高松市危機管理センター(仮称)等建設に伴う電気設備工事)	可決	○	○	○	○	○	○	×
工事請負契約について(高松市危機管理センター(仮称)等建設に伴う機械設備工事)	可決	○	○	○	○	○	○	×
香川県広域水道事業体設立準備協議会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	×
高松市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×
高松市立学校職員の給与等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	×
平成26年度高松市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	×
平成26年度高松市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	×
自治体の住民に対する安全確保の責務に基づき住民を原子力災害から守ることを求める陳情	不採択	×	×	△ (賛成4/反対3)	×	×	×	○
平成27年度介護報酬引き下げ改定の撤回など国に意見書提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	○
子育て支援の拡充を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	○
年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現等についての意見書提出を求める陳情	不採択	×	×	○	×	×	×	○

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

委員会の活動など

●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防・教育民生(合同)	2月20日	地域行政組織再編計画、地域包括支援センター、保健センター出先機関の統合整備(案)
総務消防	2月20日	コトデン瓦町ビル活用計画(案)
	3月16日	第6次高松市総合計画(仮称)の構成及び施策体系(案)、総合的な空き家等対策の取組方針(案)
	3月19日	高松市公共施設長寿命化指針(案)、平成27年度地方税制改正
	3月23日	屋島の活性化
教育民生	1月29日	たかまつ障がい者プラン(素案)、第6期高松市高齢者保健福祉計画(素案)
	2月20日	香川県・高松市動物愛護センター(仮称)基本構想(素案)、病院事業経営健全化計画(案)
	3月23日	高松市いじめ防止基本方針(案)
建設水道	2月17日	県内水道事業の広域化

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

都市交通対策	2月20日	ことடன்新駅(三条～太田駅間)基本構想(案)、高松市地域公共交通網形成計画(案)
総合防災対策	3月13日	高松市地域防災計画の修正案

人事案件

次のとおり選任・推薦に同意しました。

●固定資産評価審査委員会委員(選任)

川東 祥次氏

高橋 護氏

●人権擁護委員候補者(推薦)

牟禮 良典氏

森 弘幸子氏

市議会インターネット中継を視聴してみませんか

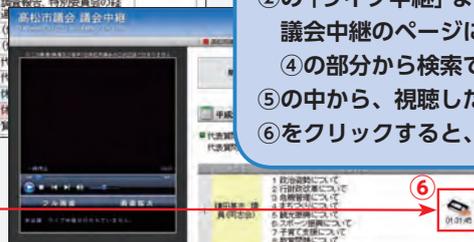
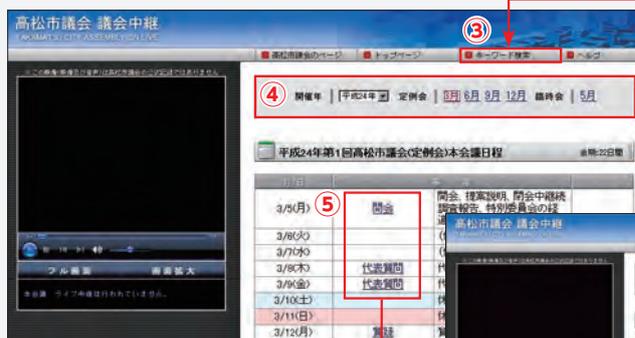
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/9948.html>



高松市議会 議会中継

検索

高松市議会では、ホームページ上で、本会議のライブ中継及び録画映像の配信を行っています。視聴方法は以下のとおりとなりますので、ぜひご覧ください。



- ①の「インターネット議会中継」をクリックします。
- ②の「ライブ中継」または「録画中継」をクリックし、議会中継のページに移動します。(過去の会議は③、④の部分から検索できます。)
- ⑤の中から、視聴したい項目をクリックします。
- ⑥をクリックすると、動画が再生します。